

YELL

第60号

那須教育事務所
ふれあい学習課

〒324-0056

栃木県大田原市中央 1-9-9

Tel:0287(23)2177(代)

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ



暖冬による雪不足が全国各地から聞かれる中、気が付けば暦も3月、春の到来とともに今年度も終わりを迎えようとしています。各学校におかれましては、次年度に向けての準備が始まっていると思います。生涯学習・地域連携につきましても、今年度の取組をふりかえることで、次年度の計画に生かしていくことが大切です。今回は、次年度準備号としてお届けします。

今年度をふりかえり、自校の活動を**チェック**してみましよう

地域連携活動は、地域連携教員だけで取り組むものではありません。校内での組織体制や協力体制を整備し、地域連携教員と他教職員がチームとなって取り組んでいくことで、地域連携活動の充実につながります。自校の今年度の取組について、チェックしてみましよう。

チェック1：「校内の体制づくり」について

- <全体計画や年間活動計画の点検・見直し>…PDCA サイクルを基に、必要な活動について検討している
- <校内研修の実施>…研修計画に位置付け、全教職員の理解を深めている
- <チーム体制の確立>…計画作成、連絡調整、記録・報告等、役割を分担している
- <コミュニケーションづくり>…掲示板や集会等で、コーディネーターやボランティアを紹介している

チェック2：「連絡調整や情報収集・発信」について

- <コーディネーターへの理解促進>…自校のコーディネーターの名前や役割等について共通理解している
- <ニーズの把握・共有>…連携が必要な活動を一覧表にまとめ、コーディネーターと情報共有している
- <打合せ>…学校全体で共通した様式の打合せ用紙やデータを活用している
- <地域の情報共有>…地域の行事、社会教育施設、ボランティア団体等について情報を収集している
- <情報発信>…学校の様子について、保護者や地域へ定期的に発信している

チェック3：「活動の評価や継続」について

- <評価の実施と活用>…活動について様々な視点から評価を実施し、次年度に生かしている
- <情報の蓄積>…活動内容や地域情報等の必要な情報を蓄積し、共有している
- <情報交換の機会>…コーディネーターやボランティアとの情報交換の機会を設けている

参考：平成30年度地域連携教員活動支援事業資料「学校と地域を結ぶ」（栃木県教育委員会）

キーワードは

「社会に開かれた教育課程」「地域とともにある学校」

今後、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を通じてよりよい社会を創っていくという目標を社会と共有し、連携・協働によってその実現を図ることが求められています。そのためには、地域住民や保護者が学校運営に積極的に参画できる体制づくりが必要です。「地域とともにある学校」への転換が反映されたものになるよう、計画の見直し及び作成を進めていただければと思います。

那須地区教育の概要 ご活用ください！

令和元年度「那須地区教育の概要」が発行され、皆様のお手元にも届いていると思います。ふれあい学習のページには、生涯学習から生涯スポーツまで様々な情報を掲載しており、地域連携に関する内容も、事例を中心に紹介しています。

今後の地域連携活動の参考に、御活用いただければ幸いです。

